

仮想化のその先へ！事例から学ぶICTインフラ変革の7つのポイント

～ICTインフラの価値向上と運用プロセスの改善検討の実践～

本セミナーでは、ビジネスの成長に向けてICTインフラの刷新・最適化を検討されている、もしくは今後検討を予定されている、情報システム部門・企画/経営部門の責任者およびリーダークラスの方々を対象に、プライベートクラウド利活用のポイントについてご紹介します。

各セッションでは、当社が提供する「クラウドワークショップ」を活用されたお客様の事例をもとに、プライベートクラウドの実現に関する以下の内容についてご紹介します。

- ・クラウド利活用の方針検討プロセス
- ・運用管理コストの削減方法
- ・運用プロセス改善、人依存の解消手法

また、セッションの中では、富士通独自の開発ツールを利用し検討プロセスを実際に体験いただくことで、今後貴社システムご検討の際にお役立ていただくことが可能です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

クラウドワークショップとは？

ICTインフラのプライベートクラウド化を検討されているお客様を対象に、お客様にとって最も価値の高いICTインフラの将来像と、その実現に向けたロードマップの策定をご支援するサービスです。

策定にあたっては、お客様の経営・事業・ICT課題をお客様と共に明確化し、クラウド関連技術およびソリューションを積極的に利活用することで、お客様にとって最適なICTインフラの姿を検討して参ります。



セミナー概要

セミナー名	仮想化のその先へ！事例から学ぶICTインフラ変革の7つのポイント ～ICTインフラの価値向上と運用プロセスの改善検討の実践～
開催日時	開催日：2013年6月21日（金） 時間：13:30～16:30（13:00受付開始）
会場	富士通トラステッド・クラウド・スクエア（東京浜松町駅直結） 世界貿易センタービル<30F受付>
対象	ICTインフラの仮想集約及びクラウド環境へのステップアップを検討されているお客様 ※法人(企業・団体)のお客様を対象としており、個人のお客様の参加はご遠慮いただいております。 また、同業他社様の参加をお断りさせていただく場合がありますことを予めご了承ください。
定員	先着30名
受講料	無料

カリキュラム

13:30～13:35	ご挨拶
13:35～13:50 (講演)	クラウドコンピューティング利活用の方向性 当社ワークショップを実施されたお客様や、ユーザー会員様の生の声を収集・分析することによって見えてきた、クラウド利活用による今後のICTインフラの潮流についてご紹介します。
13:50～15:40 (事例①) ※途中休憩時間も含まれます。	徹底解説！ICTインフラ将来像策定に向けた構想策定プロセス お客様がICTインフラの将来構想を策定するにあたり、どのようにプライベートクラウドを利活用するかについて検討されたプロセスとその内容をご紹介します。 また、検討に際して当社とお客様にて行ったワークショップの中から、検討プロセスやツールの一部を疑似的に体験いただくことにより、今後のご検討にお役立ていただけます。 ※疑似体験にあたり、事前のご準備等は不要です。
15:40～16:20 (事例②)	徹底解説！仮想化基盤からプライベートクラウド化への検討のポイント すでに仮想集約によりICTインフラの統合を実現されているお客様が直面した新たな課題（ICTインフラ運用課題、経営からの新たな要求）を、プライベートクラウド化により解決した事例について、『実現への軌跡』と『ステップアップ後の姿』の2つの視点からご紹介します。 今後、仮想集約・プライベートクラウド化を検討される際にお役立ていただけます。
16:20～16:30 (まとめ/質疑応答)	プライベートクラウド化の実現と成功に向けて 本日ご紹介した事例をもとに、今後プライベートクラウドを効果的に利活用していくためのポイントについてご紹介します。

※事情により、カリキュラムの詳細は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

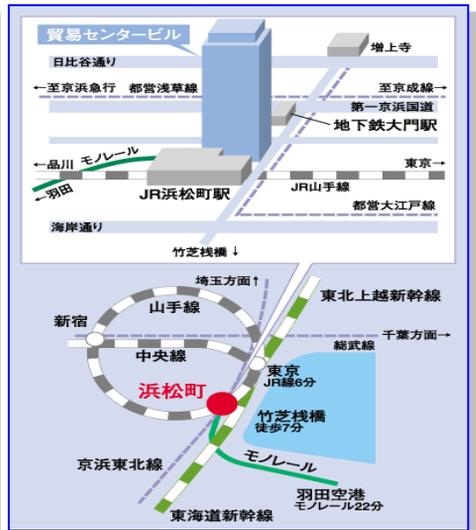
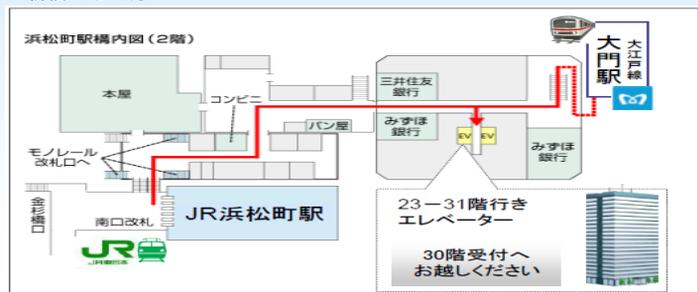
会場案内・お申込み方法

会場：富士通トラस्टッド・クラウド・スクエア

東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 30階(受付)

【交通アクセス】

- JR/モノレール「浜松町駅」と直結
東京駅から6分
羽田空港から22分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅と地下1階で直結
浅草から15分
新宿から15分



お申込みはこちらから！（定員：各日先着30名様限定！）

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/1061>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

構想策定プロセスの疑似体験

事例①「徹底解説！ICTインフラ将来像策定に向けた構想策定プロセス」では、実際にお客様が検討で利用した以下の富士通独自開発ツール(セミナー用簡易版)をご体験いただけます。

ICTインフラ成熟度モデル

ICTインフラ成熟度モデルは、自社のICTインフラの状態を「テクノロジー」「プロセス」「マネジメント・ガバナンス」の3つの視点で客観的に評価するツールです。

ICTインフラ全体がどのレベルにあるのか？を把握することで、課題やクラウド化に向けた強化ポイントを検討することができます。

本セミナーではICTインフラ成熟度セルフ診断(セミナー用簡易版)をご体験いただけます。

ICTインフラ成熟度診断結果(現状/目指す状態)



目指す状態へ到達に向けた課題

テクノロジー	アーキテクチャー	クラウド環境構築の最適化
プロセス	運用管理 プロセス	運用管理の自動化の推進
プロセス	運用管理 ツール	運用管理の自動化の推進
マネジメント・ガバナンス	組織・体制	組織体制の最適化
マネジメント・ガバナンス	検証管理	検証管理の自動化の推進

クラウド利活用検討ツール

クラウド利活用検討ツールは、自社として数あるクラウド技術・サービスをどのように活用していくのかポリシー策定を支援するツールです。

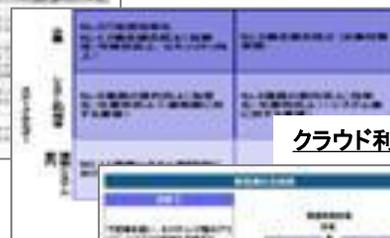
「経営・事業」「利用者(エンドユーザ)」「IT部門」の各視点で要求事項を明確にし、それを実現する最適なクラウド形態・種類を検討することができます。

本セミナーではクラウド利活用検討ツール(セミナー用簡易版)を使って、そのプロセスと考え方を体験いただけます。

クラウド利活用の目的・狙いの明確化



実現可能性検討と適応度の分析



クラウド利活用方針の導出



お問い合わせ先：富士通株式会社 統合商品戦略本部 商品戦略統括部 統合商品企画部

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

富士通コンタクトライン(総合窓口)

0120-933-200

受付時間9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)